

経営比較分析表

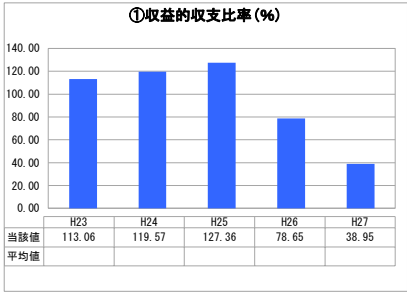
東京都 青ヶ島村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K3	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	100.00	100.00	4,320

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
166	5.96	27.85
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
160	0.45	355.56

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 平成27年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



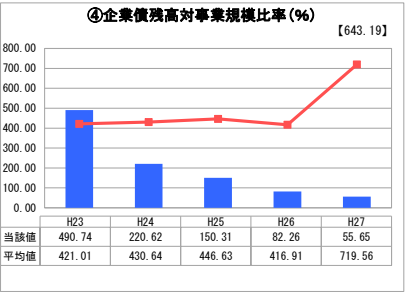
「単年度の収支」



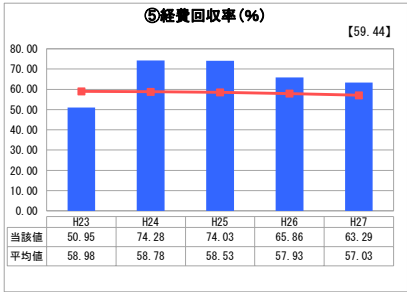
「累積欠損」



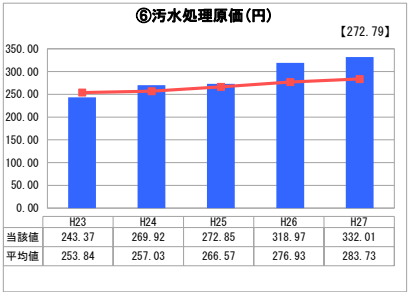
「支払能力」



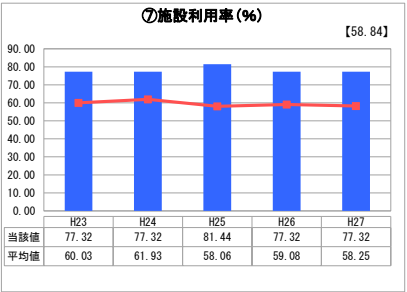
「債務残高」



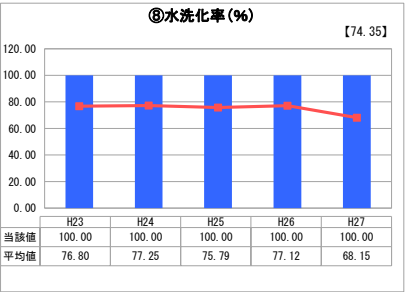
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

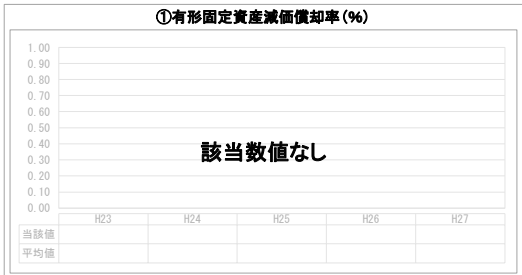


「施設の効率性」

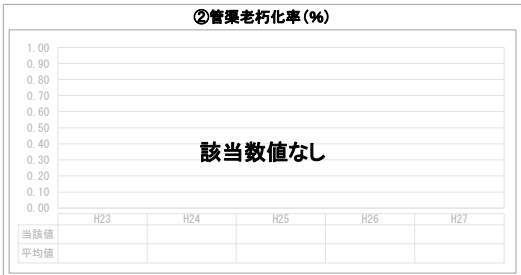


「使用料対象の捕捉」

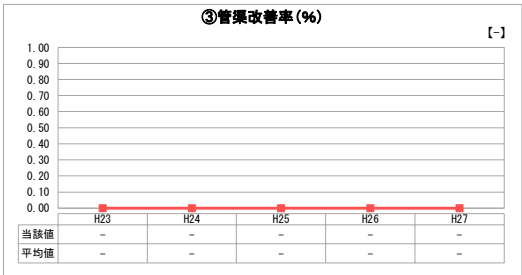
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ①収益の収支比率
平成26年度からの収益の収支比率の低下は、一般会計繰入金の減少による。
- ④企業債残高対事業規模比率
企業債の償還が進んだため、比率が低下している。企業債残高は平成28年度に解消される見込みである。
- ⑤経費回収率
経費回収率は、平成24年度より74%から63%で推移しており、全国平均を上回っている。
- ⑥汚水処理原価
平成26、27年度については、維持管理委託料の増加により、上昇したと考えられる。
- ⑦施設利用率
77%から81%で推移しており、類似団体平均値を上回っている。
- ⑧水洗化率
村内全戸に設置されているため、水洗化率100%を達成している。

2. 老朽化の状況について

汚泥処理施設及び合併浄化槽は年に数回定期的なメンテナンスを行うことにより、施設の機能は十分に維持されている。

青ヶ島村の合併浄化槽事業は、平成15年に供用を開始しており、当面、老朽化による大規模な更新予定はない。

浄化槽のため管路はない。

全体総括

人口が極端に少ないため、施設の維持に対する住民一人当たりの費用負担は大きくなっているが、定期的なメンテナンス等により大規模な修繕等は発生しておらず、効率的な運営ができています。

当面、更新等の予定はなく、修繕を中心に維持していく予定である。

企業債残高については、平成28年度に解消される予定であり、今後の起債予定はない。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益の収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。